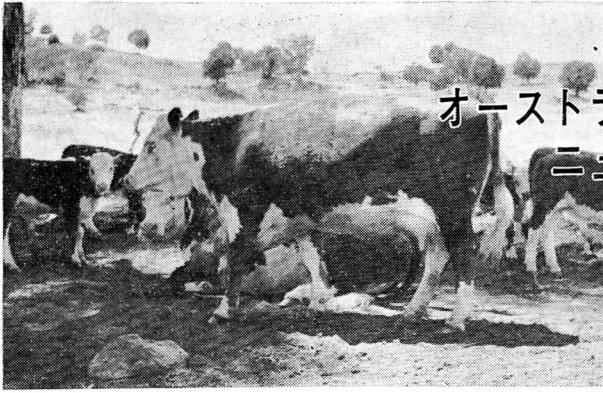


オーストラリア(AUS)と ニュージーランド(NZ)畜産状況(2)



前 川 裕 美

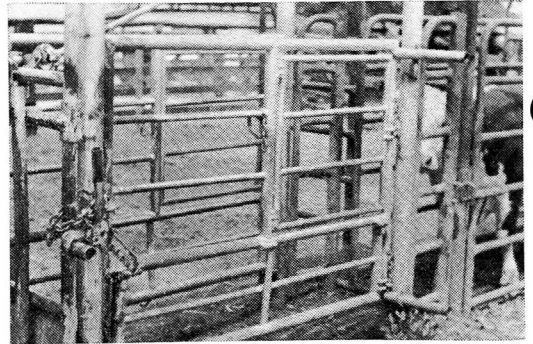


写真 ③ パドック

写真 ③
パドック

追込用と個体観察管理用パイプ製が設置されている。大規模管理に必要な施設でありましょう。

このパドックは堅牢に製造されていることは、候補牛を追込んでみると、狭い通路内で無理矢理方向転換を試みるものがあるため直径四寸のパイプを使用しています。高さは二尺から二・二尺でありましたが跳躍脱出はありません。

AUSの育成牛は分娩後直ちに年号、月、日の文身を耳翼に施されます。例えば、右耳に10・12・88は一九六八年十一月十日生まれの事です。この時以外はほとんど人と無接触で発育し、牧夫と馬、犬のみしかみないわけです。ですから遙々トラックで六時間も輸送されてパドックに追込まれ、私

が選定のために入牧しますと四〇頭の候補牛は左右に怒濤の如く砂煙をあげて移動します。この追込パドックにはスタンション、中

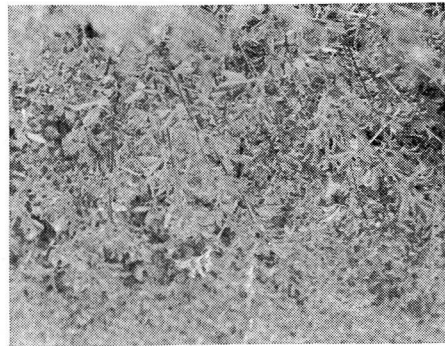


写真 ④ ルーサン

央部に葉液の噴霧ノズルが設置されている。

写真 ④
ルーサン

当牧場のルーサンは一八〇袋で凡そ二回の採草し、三〇キのバール梱包し収納する。用途は冬期の投草用として、又配合飼料のルーサンミールとして用いている。

施肥は近年漸く燐酸肥料を早春に施すが収量は日本の殆ど見られる。NSWは降雨量は先に記したように極めて少く常に干魃状であり、地下水位も低く地面上的川は、全く涸れたものです。水利の不利な土地で、常に緑色を呈しているのは、ルーサンでこの牧草の深根性によると言えます。

写真 ⑤

ホーキンス氏の牧場(スプリングフィールド)
ルド)
当主はキニスホーキンス Mr. K. Hawkins
でNSWのフィンレイ(Finley)

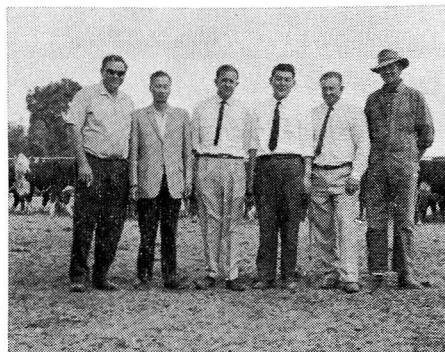


写真 ⑤ ホーキンス氏の牧場(スプリングフィールド)

にある。右から二人目で濠州ポールヘルフォード協会会長の要職にあり、兄弟協同経営で、ヘルフォードと羊のブリーダーです。

概要

面積 六、〇〇〇エーカー

家畜、登録成牛三〇〇、種牡牛七〇、

育成種牡牛三〇、羊五、〇〇〇(六、〇〇〇)

畜産の歴史が長く、英知の積重ねで、数々の教訓を見ましたが、その一例に数千頭の羊飼育で純粋繁殖、産毛、産肉、体型の改良増殖が精力的に行なわれている。

羊のシーズンには春にあたる十一月〜十二月に盛んですが、五〇〜一〇〇の羊の交配に次のように行なっています。

牧夫は水の流れを左右に仕分ける如く、

木戸をT字に二枚持ち、羊群を分離します。凡そ二〇〜三〇分ですが土埃りで良く見えないけれどもこの仕分けは正確です。

羊群は腰上部に赤のスタンプと無印のものに分けているが、このスタンプは精系結紮された牡羊が胸下部（胸骨）に赤色の石歯様のものをバンドで固定され、乗駕時に着色される。この後に改良用の種雄羊を用いて、更に耳翼Noを記録します。

数千頭の繁殖改良にこの方法で合理的に省力化されている。

羊毛剪毛は、数人がチームを編成し、契約のもとに刈取り、他へキャランで移動するのを良く見かける。幌馬車で移動し、道路を数千頭の羊群が遮断し車の運行が止るが、両側の牧柵が完備して散逸はない。

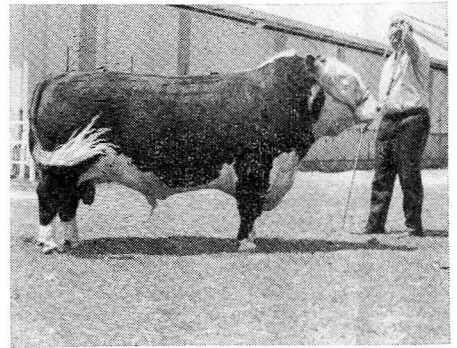
繁殖シーズンの到来に改良、繁殖用の雌牛の外陰部周囲の汚毛は刈取られ、清潔にしているのを見かける。

ホーキンス氏の食事の接待は変わっていて、土地によって厳然と守られていることです。先ずワインが全員に、主賓は好む料理を一品、メニューから注文し、食する。

終わると全員と共に主賓も更に同じものを食する。終ると主賓はデザートを一品ずつめられる。初めの一品をゆっくり時間をかけて宜しいことと、二品目も同様としな

いと忽ち満腹感で苦しくなる。他の人に気がねしないで、楽しみながらワインを傾けながら食すると〇・八ポのラムの骨付ステーキはたいらげられる。

あり、幼稚であるが懸命に書いた努力の跡が歴然であって、書いた主は若いウエートレスであったとかで、眼の色、毛髪の色が異っても、その気持は有難く感じました。

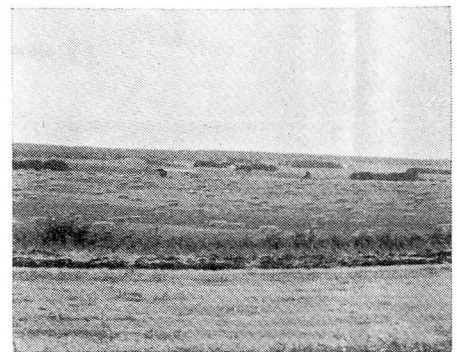


写真⑥ 種雄牛

写真⑥ 種雄牛

生後二〇ヶ月の種牡牛候補でスコットランドへ輸出されることになった牛です。一九六七年のメルボルンロイヤルショー優勝牛で価格は三万ポ（一、二〇〇万円）です。AUSのブル価格は二、〇〇〇〜四、〇〇〇ポ（八〇万〜一六〇万円）ですから破格の価格です。

凡そ体重一、〇〇〇キ、体格雄大、額広く、頭部の均合良、肩の附着良く、胸深く、肋張り良、背強く、腰股の均合良く豊かな筋肉、十分な臍幅を有し、種特有の股筋の豊かさで産肉性の秀れていることを示している。英国での改良に活躍することでしょう。同牧場の自家製配合は、ルーサン、グ



写真⑦ 乾草收穫

ラスミール、大麦、えん麦の挽割りで、日量一二嚙（五〜六キ）の給与量です。

写真⑦ 乾草收穫

この国の圃場風景は多様で、收穫、散水、追肥、耕起等種々です。麦畑でコンバインが稼動し圃場のサイロ（二〇〇〜三〇〇ト）に集荷、貯蔵、そ業その他にスプリンクラー、農用航空機による追肥、乾草、麦稈のべール梱包、水田では直播等です。

牧草収量は三〇キベールで一〇ポ当たり二〇〜二五個、草種はNSWはルーサン、VICは荳科、禾本科の混播です。NSWの降雨量の少い、気温二七〜二八度ですから刈取、圧折で直に收穫可能のようです。広大圃場凡そ八〇〜一〇〇ポにコンバイン又は自走モーターが一点作業しているのみで他に見るものがなく、野生インコが群をなして飛び交って眼を楽しませてくれるのみです。



写真⑧ 育成牛

牧柵について、日本の感覚からすると、多分十分なものがないと想像していたのが、日本でみる牧柵よりも張り方は緊張し、然も三〜四段張りで、地表との間には、格子状の二〇角に垂らし、カンガル、兎等の害敵から保護するのに努力している。

麦は各州の麦公社有の巨大なサイロに集積され、鉄道沿線に設置され、町全体が、麦の醗酵香気で包まれます。麦は政府の生産者価格で補償され、収入として安定し基幹作目として年々作付が増加しているとのことです。

写真⑧ 育成牛

育成牛は特別飼育をしているが、畜舎は防風の片屋根のみである。配合飼料はえん麦挽割り、ルーサン、グラスミールの混合である。母子群の子牛の別飼いととして、栄養の補給、粗飼料利用性を早めるため、配

合給与槽を設け子牛のみ通過可能な幅のみ残した柵で囲ってある。

初妊育成牛は、体型、資質、斑紋、毛色共に整いで選定に容易な一群でした。母牛とその子の発育は良好で、泌乳量の豊かさを証明し、系統的に多いとの事です。乳器も肉牛として良い型を示し、特長をよく備え、平均体高一一五㍍、胸囲一七八㍍です。

AUSの肉用牛の登録は、生後四〜九ヵ月齢で、四㍍の料金で登録される。

登録牛 (Pure Registered) と未登録牛 (Commercial) の個体の差違は、ピニア群から牧場主が育成牛の状況から二つに分類し、レジスター群にはメダルをかける。数月後に個体の発育で逆になることがあ

る。登録協会は無角と有角の二つがあるが、漸次無角が多い傾向にある。協会員は一、一七九人の外に未加入者も含め夫々種牝牛

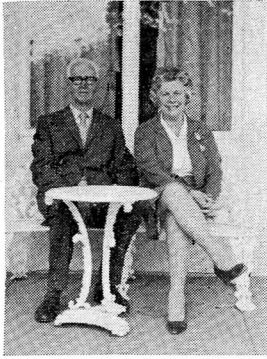


写真 ⑨ ルーク牧場

を繋養し繁殖、改良に努力している。

AUSのヘレフォード種の頭数は、

ポール(無角)一、八〇〇万頭 (Polled)

有角 一、六〇〇万頭 (Horned)

写真 ⑩

ルーク牧場 サークイスルーク牧場

(Sir Kenneth Luke-505 st Kilda Road, Melbourne) (Deefields, Romsey, Victoria)

この牧場の名血統はドミノとミルトン系が著名で、AUSの主流をなしている。牧場はウィクトリアのメルボルン市郊外凡そ三〇〇㍍にある。この市は人口凡そ二三〇万人で札幌の二、五倍、距離は札幌北見にあたり、車で凡そ二時間半です。当主は英王室に功献あったとかで、サーの称号を許され、AUSの肉用牛、競走馬界の主要人物である。

牧場は住宅迄サイラスパインの生垣が三㍍の高さに密生し、よく刈込まれている。庭園にはバラの外数多くの樹木、花が整然と植込まれて、生活の優雅さが偲ばれる。

レディルークが気さくに迎えられ、いささか緊張が消えましたが、ドレスの胸にサングラスをかけた老婦人が銀髪品の良い方でした。サールーク氏は静養中のところ長身瘦軀を見せられたが、嗚れ声の白髪老人で、レデイスが何かと心遣いを見せられた。ご病気とお見受けしたので、マネジャー氏の案内でと希望したところ、レデイスが運転され、サーを中央に後部に私が乗ってご案内を頂き、終わりに記念写真をとらせて頂きました。

マネジャーは羊、競走馬、肉用牛と三人夫々分業している。羊毛舎には所狭しとばかり赤黄緑のペナントが張られてその歴史を示している。

AUSの競走馬界は日本とシステムが異なります。

牧場主は生産者、馬主(オーナー)で調教師(トレーナー)はチームを組むシステムで日本の馬丁更に厩舎は別になく、各牧場から、トレーラーでレース場に入る。馬の管理は厳しく、勝馬の唾液検査で興奮剤の注射、投薬等化学検査で検査をうけている。

馬見世場は牽く者が牧場の人達で馬の興奮もなく、色とりどりのユニフォームを着用し一〇才位の女の子、男の子が静かに牽きます。家族的な雰囲気でも穏かで、ハミをガチガチと鳴らすものもない。記録的に日本より遅い感じがするが、ギャンブルで殺気立つものもない。馬券の売行きは、

馬番号の下に売れ数と全体の比率がこのレース場の外に全国から売出数が統計されて瞬時に比率が算出される。買う人は数分間これを参考にみて好みの馬を買う。単位は四〇セント(一六〇円)と八〇セント以上です。

一様に言えることは教週間若くは数ヵ月休養した馬は最初のレースに必ず勝っていることです。斤量が軽いのか、体調が回復するの、とにかく勝ちます。

VIC地方は雨量が日本と同様多いので牧草がよく繁茂する。草種はベレニアルライグラス、オーチャードグラス、ルーサン、ホワイトクローバーと種類は多く、NSWのストロベリクローバーは見られない。

写真 ⑪

牧牛の種牝牛

三〇〜四〇頭の牝群に牧牛を行ない、省力化によって産肉、繁殖、体型の改良を行っている。写真⑪は凡そ体高一三五㍍、

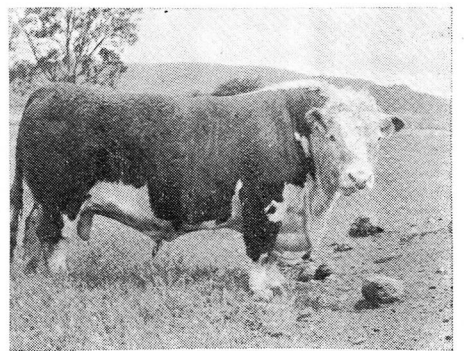


写真 ⑪ 牧牛の種牝牛

体重一、二〇〇〜一、二二〇㍍、体格雄大、背線強く後軀良、豊かな股臀部等英系使役牛タイプかと思われる見事なものです。

私はAUSのNSWとVIC両州の限られた地域の種牝牛を見せてもらいました。各牧場とも自由な種牝牛を飼養し、生産育成を行なっています。繁殖牝牛の購入に三、〇〇〇、種牝牛候補に五、〇〇〇が払ったと言っています。日本の道内に見られるものとは、異なった体型が多いし又この牛が良い、然しショウに出陳するものに米、加と同タイプが多い。然し日本に輸入されているものに小馬型(ポニータイプ)が多いのでなからうか。

写真 ⑫

交雑牛(F1)

メルボルン地方ではよく写真の風景が見られる。ホル・アバディン、アンガス、ジャシー、ブラウン、フィー、ヘレフォードの交雑牛三〇〜四〇頭放牧されている。生



写真 ⑫ 交 雑 牛

後一五〇二〇ヵ月令で凡そ四五〇ギロが日本円で八万円販売される。

店頭で見る肉価格は品当たり三五〇〜三六〇円、価格も廉価で、肉色が鮮かです。

肉色については、日本よりも明瞭によい。その原因については、1紫外線を年間フルに浴び、2粗飼料の蛋白質が高い、3土壌の無機成分（ミネラル、鉄分）が豊富である。等々自然条件は有利である。

市民の朝食はラムのハム三〜四枚、昼に一時〜二時半費してゆっくりと四〇〇〜八〇〇度のラムの骨付ステーキ又はビーフステーキ、夜は肉、野菜、一日に少くとも六〇〇〜一ギに近い肉を消費している。

バターは凡そ一日六〇磅、牛乳二合〜三合、若い人達は一合二〇セント（八〇円）のハンバークを三〜四時に食べている。三〇度の気温下でも火傷しそなのをフワフワ言いながら素手で食べるのも又おもしろい材料には羊肉が多く使われている。ついで

に飲物は昼にジョッキ大のビール一杯、夜にパブリックバーで二杯（二〇〇円）又はスカッチダブル（二〇〇円）を飲むか、料理の前に赤ワイン一本ゆっくりあける。パンは消費が少く、朝にトースト二枚、昼に黒のコッペパン一個位である。

写真 ⑬
メルボルン地方の牧野

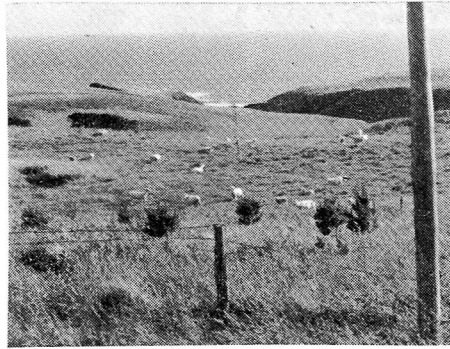


写真 ⑬ メルボルン地方の牧野

平坦な牧野が少い。同市から一〇〇〜二〇〇ギ範囲が酪農地帯で以て遠は羊、肉牛の牧場となっている。海岸線は起伏が多く、一〇〜四〇度の傾斜で複雑である。本道の海岸線に酷似し、沢、渓谷は羊の放牧で全面的に利用され、良い草地になっている。

雨量が豊かでNSWと異なり、羊は白く、羊毛の歩止りがよく、夾雑物の土砂、雑草茎葉が少い。NSWの歩止りは六五〜七〇％と言われ、VICは七五〜八五％と大きな差がある。

羊による草地造成は雑草根絶の外に羊毛

品質向上に大きな利点があり、NZでも同様である。

写真 ⑭
ニュージーランドの酪農家

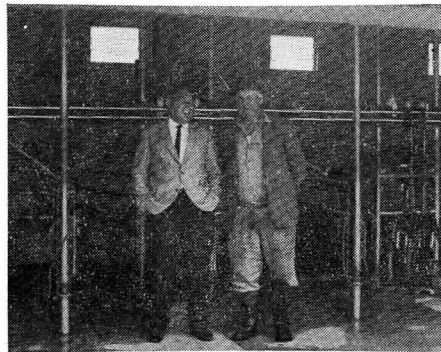


写真 ⑭ ニュージーランドの酪農家

シドニー市は鉄鉱石の上にあると言われる茶褐色の飛行場から午前八時半離陸、カントス航空で三時間半、ニュージーランドの海岸線が見えます。南島の西海岸から内陸部へと移行し略中央部に南北に縦断する山脈が走り、氷河が見られます。上空約三〇分にて東海岸へ出ます。目的のクライスト、チャーチ市はNZ、南島の主要都市で重要な輸出港となっています。日本との関係は古く明治四三年白瀬中尉から始っています。同市は人口凡そ一〇万人美しく整然と区画された圃場に囲まれていて東海岸に港があり、漁業も又盛んです。AUSの赤褐色の色と正反対の緑一色で、気持ちも安まります。

秋大根の播種適期

秋大根の播種適期は北海道では八月上旬です。東北、関東も八月中下旬です。適期を失しない様に播種いたしましょう。



品 種 名	小袋	一デジ	一袋
宮重長太大根(小葉)	五円	三〇円	一〇〇円
宮重総太大根(長型)	五円	三〇円	一〇〇円
源助大根(長型)	五円	三〇円	一〇〇円
白首宮重大根	五円	三〇円	一〇〇円
大 蔵 大 根	五円	三〇円	一〇〇円
黄葉理想大根	五円	三〇円	一〇〇円
方 領 大 根	五円	三〇円	一〇〇円
中生大丸聖護院大根	五円	三〇円	一〇〇円